

災害事例 (不休業 21)		災害発生前にリスクアセスメントの実施	有り
年月日(曜日)時刻: 場所	2022年8月24日(水)	14時20分	プラント内
職種: 年齢: 経験	作業員	60才	2年
発災時の作業内容	午前中は軽作業であったが、14時からは水を含んだPVCをスコップですくう重作業を行った。その作業中に気分が悪くなり、救急車で搬送された。		
傷病名: 部位: 程度	熱中症	-	不休業
事故の型: 起因物	高温・低温の物との接触	:	環境等
原因	不安全な状態	・高温下での作業であった。	
	不安全な行動	・不慣れな重作業を行った。 ・途中で体調が悪くなったが無理をして作業を続けた。	
	安全管理上の欠陥	・連続作業時間の設定が不適切だった。(高温下、不慣れな重作業) ・体調が悪くなった場合にはすぐに申し出るよう指導をしていなかった。 ・監督者が作業員の体調確認等を十分に行っていなかった。 ・スポットクーラー設置等、作業環境への配慮が不十分だった。	
再発防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業強度に合わせた連続作業時間の設定を行う。</li> <li>・体調確認の徹底と途中で体調が悪くなった場合にはすぐに申し出ることを指導する。</li> <li>・監督者は作業開始前および作業中に作業員の定期的な水分や塩分の補給状況、健康状態を確認する。</li> <li>・スポットクーラー等を設置して作業を行う。</li> </ul>		
再発防止対策に基づくリスクアセスメントの実施			有り
			